

「大阪維新」プログラム(案)

# 財政再建プログラム(案)

〈抜粋版〉

平成 20 年(2008 年)6 月

## 4-7 主要プロジェクト

【財政再建プログラム(案)財82～財89ページ】

主要プロジェクトについて、今日的な政策意義、関係者間の適切な責任分担、需要と採算性の確保の観点から点検し、見直しを行います。

プロジェクト名	見直しの方向
箕面森町(水と緑の健康都市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一区域は、引き続き事業の完成を目指す。但し財政状況に鑑み、住民生活に最大限配慮しつつ、工事の実施時期を精査。</li> <li>・第二区域は、民間地権者により開発。</li> <li>・第三区域(施設誘致地区)は、新名神高速道路の残土受入に伴い西日本高速道路(株)が粗造成を実施。府は当該区域の施設立地計画及び保留地等の処分可能性・採算性等を精査の上、粗造成の概成が見込まれる平成24年度末に基盤整備工事の実施について判断。</li> </ul>
彩都(国際文化公園都市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部地区は、独立行政法人都市再生機構(UR)が土地区画整理事業を実施。西部地区から中部地区へのアクセス道路である岩阪橋梁の建設については、提案型市場調査の結果を踏まえて行われるURの整備に合わせ、府が実施。</li> <li>・東部地区は、土地区画整理事業の施行者であるURをはじめとする関係者による協議を継続。</li> </ul>
新名神高速道路(府関連道路)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新名神高速道路のインターチェンジへのアクセス道路は、府全体の道路整備との整合を図りつつ、暫定整備など事業費の縮減に努め、新名神高速道路の供用開始にあわせ、必要不可欠の事業を実施。</li> </ul>
阪神高速大和川線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神高速道路の供用開始予定(平成26年度)にあわせ、コスト縮減に努めつつ事業を実施。</li> </ul>
安威川ダム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安威川ダムの治水効果、他の治水対策手法との費用比較、事業の進捗状況等を改めて確認し、ダムとしての事業継続は妥当と判断。(財政状況に鑑み、平成21年度の本体着工を見送り。)</li> </ul>
槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・槇尾川ダムの治水効果、他の治水対策手法との費用比較、事業の進捗状況等を改めて確認し、ダムとしての事業継続は妥当と判断。(財政状況に鑑み、平成20年度の本体着工を見送り。)</li> </ul>
阪南港阪南2区整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採算性確保のため、優先的整備区域(77.7ha)を対象に公共事業の建設残土により埋立てを進め、土地需要動向等を見極めつつ、インフラ整備を実施。</li> </ul>
大阪モノレール(門真以南)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来構想として、地元市等とも連携しながら、需要と採算性を見極めていく。</li> </ul>
おおさか東線(大阪外環状線鉄道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現施工区間(新大阪～放出間)については、事業主体である大阪外環状鉄道(株)の採算性確保を前提として、西日本旅客鉄道(株)をはじめとする関係者との適切な責任分担の下、府の財政負担増を招かないよう、事業費の抑制に努める。</li> </ul>

# 財政再建プログラム(案)を踏まえた都市整備部事業への影響(平成20年度～平成22年度)

## 財政再建プログラム(案)(平成20年度～平成22年度)

【事務事業見直し内容】・維持管理経費 1割削減 ・建設事業 原則2割削減(道路・街路事業2割、治水事業2割、下水道事業3割、公園事業4割、港湾・海岸事業4割)

【部削減額】 <H20> 暫定予算のため 一般財源で50億円(事業費で約160億円) 削減 <H21> 通年予算となり 一般財源で71億円 削減



## 都市基盤施設の整備への影響

財政再建プログラム(案)による大幅な事業費の削減のため、都市基盤整備中期計画(案)改定版( )に基づき進めてきた、都市基盤施設の整備については、新規事業着手は困難となり、基本的に継続事業はペースダウン。このような中、完成間近で早期に効果発現される事業などは着実に進め、残事業費が大きいなど、効果発現までに長期間を要する一部の事業は一時休止。(事業中箇所329箇所のうち、147箇所がペースダウン、22箇所が一時休止。)( 財政再建プログラム案に基づき、見直しを行っていく。)

### 一時休止となる事業(網掛け箇所は、以前に建設事業評価委員会に諮った案件)

事業	市町村名	事業箇所名等		主な事業内容
道路	池田市	府道豊能池田線(伏尾バイパス)	池田市伏尾町	バイパス
道路	箕面市	府道豊能池田線〔都〕止々呂美吉川線	国道423号～箕面森町	バイパス
道路	高槻市	府道伏見柳谷高槻線〔都〕枚方高槻線	府道西京高槻線～国道171号	現道拡幅
道路	高槻市	府道安満前島線	高槻市野田東～道鶴町	現道拡幅
道路	高槻市	府道枚方亀岡線	高槻市田能	現道拡幅
道路	茨木市	府道余野茨木線	中河原橋～府道忍頂寺福井線	現道拡幅
道路	茨木市	府道余野茨木線	府道忍頂寺福井線～山麓線	現道拡幅
道路	東大阪市	府道大阪枚岡奈良線	(都)加納玉串線～国道170号	現道拡幅
道路	東大阪市	国道170号(西石切立体交差)	被服団地前交差点	立体交差(国道308号)
道路	柏原市	府道本堂高井田線(青谷バイパス)	柏原市青谷	バイパス
道路	富田林市	府道美原太子線(粟ヶ池バイパス)	国道170号～旧国道170号	バイパス
道路	河内長野市	国道170号(菊水拡幅)	河内長野市菊水町(南海高野線高架下区間)	現道拡幅
道路	太子町・河南町	府道柏原駒ヶ谷千早赤阪線(山城バイパス)	府道美原太子線～府道富田林太子線	バイパス
道路	河南町・千早赤阪村	国道309号(河南赤阪バイパス)	府道富田林五条線～国道309号(音滝橋)	バイパス
道路	熊取町	府道大阪和泉南線〔都〕大阪岸和田南海線	泉佐野市界～熊取町道芦谷線	現道拡幅
街路	藤井寺市	都)八尾富田林線	大阪羽曳野線～堺大和高田線	バイパス
街路	泉大津市	都)松之浜駅前通り線	堺阪南線～都)南海中央線	現道拡幅
河川	豊中市	高川	水路橋	橋梁改築
河川	泉南市	新家川	JR橋梁改築及び同上下流	橋梁改築、河道改修
港湾	堺	堺泉北港 堺第7-3区	緑地整備	防風防潮林
港湾	泉大津	堺泉北港 泉北6区	緑地整備	干潟、園路、植栽
港湾	泉佐野	泉州港 北港地区	港湾整備	内質岸壁、防波堤